

保証書

家庭用

マイコン沸とう電動ポット保証書

持込修理

取扱説明書・本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型名	CD-XY22G
※お名前	
お客様	ご住所
※お買い上げ日 年月日	※販売店名・住所
保証期間 お買い上げ日より 本体1年	

修理メモ

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

1. ご転居・ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にご連絡ください。

2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- (イ) 使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。
- (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
- (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害・塩害・ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）などによる故障および損傷。
- (ニ) 一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
- (ホ) 車両・船舶などに搭載された場合の故障および損傷。
- (ヘ) 本書のご提示がない場合。
- (ト) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
- (チ) 消耗品などの交換。

3. 本書は日本国内においてのみ有效です。

This warranty is valid only in Japan.

4. 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

●お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎(06)6356-2451

愛情点検

長年ご使用のマイコン沸とう電動ポットの点検を！



こんな症状は？

- ご使用中、コード・差込みプラグが異常に熱くなる
- 保温ランプに切りかわらないときがある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検（有料）をご相談ください。

CD-XY.G型 FED

ZOJIRUSHI

マイコン沸とう

電動ポット

型名 CD-XY22G 型

取扱説明書

CD-XY.G



●このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

保証書つき

もくじ

お使いになるまえに

安全上のご注意	2
各部のなまえと扱い方	4

使い方

湯をわかす	6
湯を注ぐ	8
残り湯をする	8
再沸とう	9
空だき防止	9

便利な機能

98保温/70保温	10
7時間タイマー	11

お手入れ

お手入れ	12
クエン酸洗浄（ピカボット）	13
部品の交換・購入について	14
●内ぶたパッキンの交換	14

困ったときに

商品Q&A	15
故障かなと思ったとき	15
アフターサービス	17
お客様ご相談窓口	17
仕様	18
保証書	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

！警告 死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。

！注意 軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

（×） してはいけない「禁止」内容です。

（！） 実行しなければならない「指示」内容です。

！警告

（×） 分解禁止	改造はしない。また修理技術者以外の人は分解したり修理をしない 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。
（×） 水ぬれ禁止	水につけたり、水をかけたりしない 流し台など水にぬれた場所に置かない ショート・感電の恐れがあります。
（×） めれ手禁止	ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない 感電やけがをすることがあります。
（×） 接触禁止	蒸気口に触ったり、手や顔を近づけない やけどをすることがあります。 特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。
（×） 禁止	蒸気口をふきんなどでふさがない 湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。 上ぶたの変形・変色や故障の原因になります。
（×） 禁止	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない やけど・感電・けがをする恐れがあります。

（×） 禁止	満水表示以上の水を入れない 湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。
（×） 禁止	コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。
（×） 禁止	上ぶたをつけたまま残り湯をすてない 上ぶたがはずれたときに湯がかかってやけどする恐れがあります。
（×） 禁止	コードを傷つけない 無理に曲げたり、引っ張つたり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりするとコードが破損し、火災・感電の原因になります。
（×） 禁止	本体を抱きかかえたり、傾けたり、ゆすったり、上ぶたを持って移動や排湯をしない 自動ロックされていても、本体を傾けたり倒したりすると注ぎ口や蒸気口から湯が流れ出で、やけどの恐れがあります。
（×） 禁止	氷を入れて保冷用に使わない 結露が生じ、感電・故障の恐れがあります。
（×） 禁止	ポットを転倒させない 自動ロックされていても、本体を傾けたり倒したりすると注ぎ口や蒸気口から湯が流れ出で、やけどの恐れがあります。
（×） 禁止	上ぶたを勢いよく閉めない 湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。 •牛乳・酒・スープ・備長炭・ティーバッグ・お茶の葉 •インスタント食品の調理 •レトルト食品のあたためや食材をポリ袋などに入れて加熱する調理
（×） 禁止	交流100V以外では使用しない 火災・感電の原因になります。

！警告

（×） 禁止	マグネットプラグの先端にピンなど金属片やごみを付着させない 感電・ショート・発火の原因になります。
（×） 禁止	マグネットプラグをなめさせない 感電やけがの原因になります。特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。
（×） 禁止	内ぶたバッキンが白く変色したら交換する 傾けたり誤って倒したときに湯が流れ出でやけどの恐れがあります。
（！） 必ず実施	上ぶたは確実に閉める 倒れたときに湯が流れ出でやけどの恐れがあります。
（！） 必ず実施	定格15A以上のコンセントを単独で使う 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
（！） 必ず実施	差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む 感電・ショート・発煙・発火の原因になります。
（！） 必ず実施	異常・故障時には直ちに使用を中止する そのまま使用すると発煙・発火・感電・けがに至る恐れがあります。 <異常・故障例> •差込みプラグ・コードが異常に熱くなる •コードに傷がついたり、触れると通電したりしなかったりする •本体が変形したり、異常に熱い •本体から煙が出たり、焦げくさいにおいがする •本体の一部が割れたり、ゆるみやかたつきがある •蒸気が10分以上出続け、保温に切りかわらない このような場合は、すぐに差込みプラグを抜いて、販売店に必ず点検・修理を依頼する

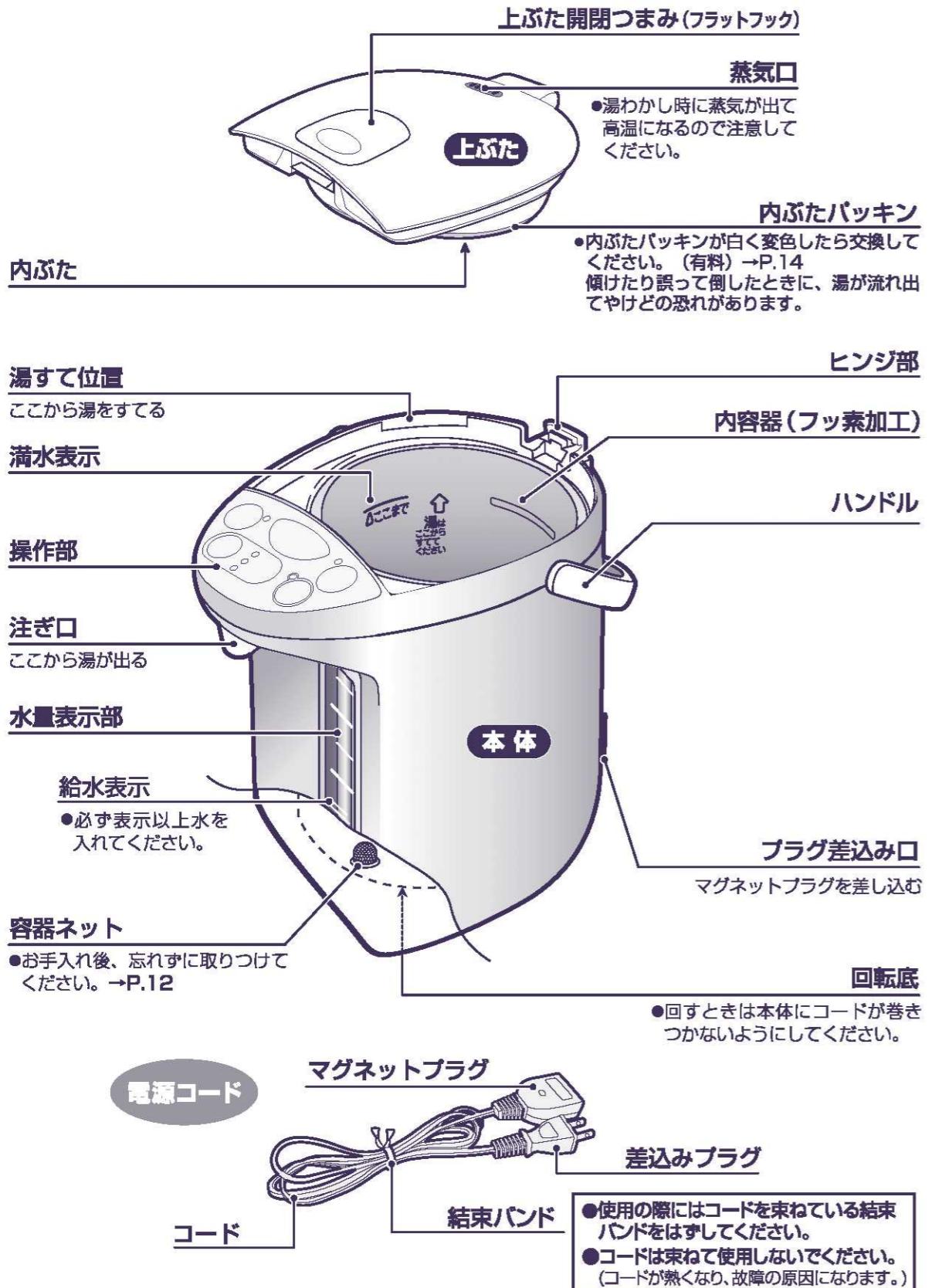
！注意

（×） 接触禁止	上ぶたを開けるとき、出る蒸気に触れない 接触禁止 やけどの原因になります。
（×） 接触禁止	使用中や使用後しばらくは高温部に触れない 接触禁止 やけどの原因になります。
（×） 禁止	不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない 禁 止 火災の原因になります。
（×） 禁止	湯わかし中は、湯を注がない 禁 止 湯が飛び散りやけどの原因になります。
（×） 禁止	本体を持ち運ぶときは、上ぶた開閉つまみに触れない 禁 止 上ぶたが開いてけがややけどをすることがあります。
（×） 禁止	専用の電源コード以外は使用しない 禁 止 電源コードは他の機器に転用しない また海外仕様の電気製品に使用しない 故障・発火の恐れがあります。
（！） 必ず実施	使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く 抜けややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
（！） 必ず実施	お手入れは冷めてから行う 高温部に触れ、やけどの恐れがあります。
（！） 必ず実施	差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って抜く 感電やショートして発火することがあります。

お願ひ

■空だきはしない 火災・故障の原因になります。	■他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない 蒸気により、電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。
■落とす・ぶつけるなどの衝撃を与えない 故障・破損の原因になります。	■パネル部には湯がかからないように注意する 操作パネル 水量パネル 故障の原因になります。
■キッチン用収納棚などの上で湯わかしをする場合、蒸気が天井部分に当たらないように注意する 変色や変形の原因になります。	■ラジオなどの近くで使わない ラジオ・テレビ・無線機・インターホンなどへの影響のないところまで離して使ってください。 雑音が入る恐れがあります。
■凍結する恐れのある場所に長時間電源を切って放置する場合は、必ず内容器内の水を完全に捨てる 凍結による故障の原因になります。	
■本体を引きずって移動しない 机などに傷がつく恐れがあります。	

各部のなまえと扱い方



操作部

●キーは確実に押してください。

沸とうランプ

「再沸とう」キー

再沸とうをするときに使う→P.9
クエン酸洗浄するときに使う(3秒以上押す)
→P.13

「保温設定」キー

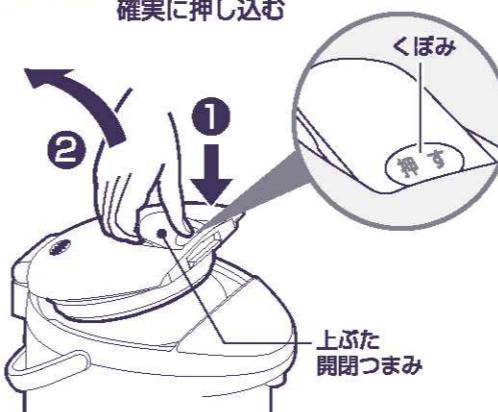
保温温度を設定するときに使う→P.10

上ぶたの開け方・閉め方

開け方 ①「上ぶた開閉つまみ」のくぼみを押す

②そのまま引き上げ、上ぶたを開ける

閉め方 上ぶたを「カチッ」と音がするまで確実に押し込む



「給湯」キー

給湯するときに押す→P.8
中央の(●)は、目の不自由な方に配慮しています。

ロック解除ランプ

「ロック解除」キー

通常の給湯に使う→P.8

「7時間タイマー」キー

タイマーを設定するときに使う→P.11

「保温ランプ」

「タイマーランプ」

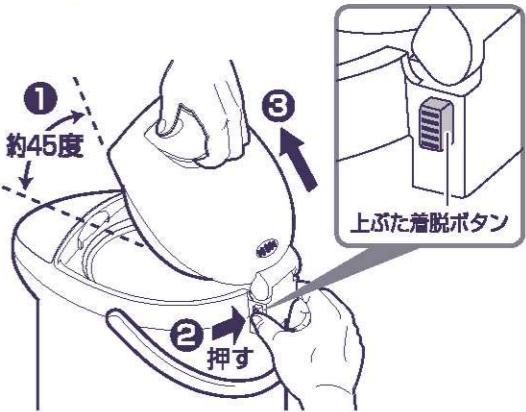
上ぶたのはずし方・つけ方

はずし方 ①上ぶたを約45度開ける

②「上ぶた着脱ボタン」を押す

③押したまま、斜め上に引き抜く

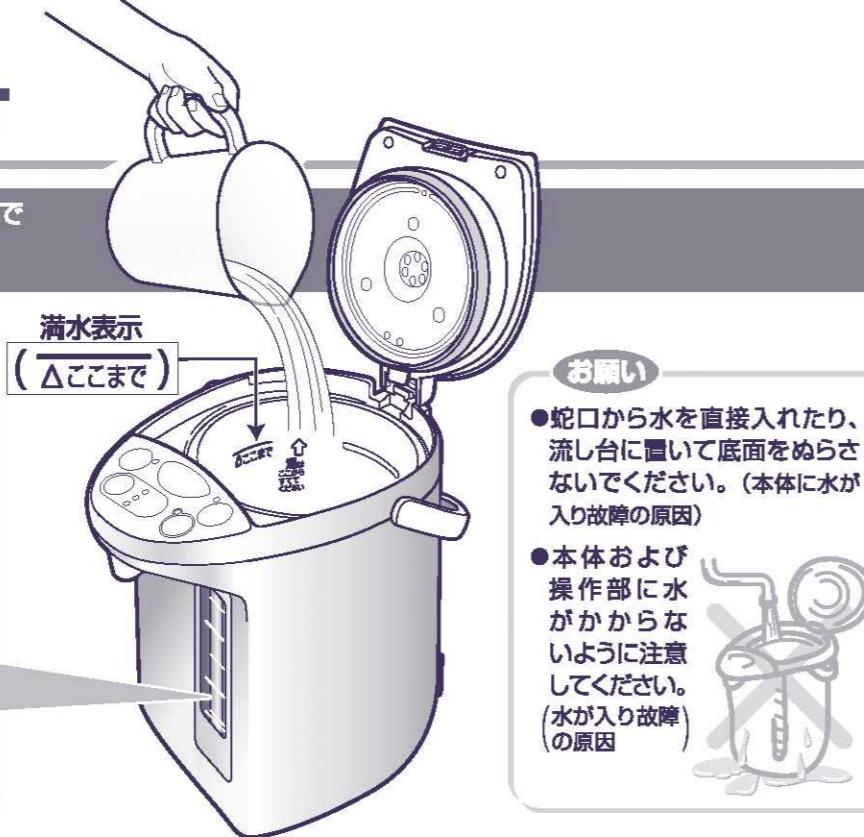
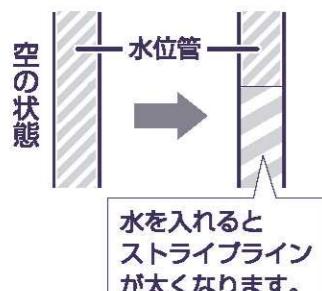
つけ方 斜め上から奥に元どおり押し込む



湯をわかす

1 上ぶたを開け、別の容器で水を入れる

水位管のストライブラインの太さがかわり水の量がひと目で分かります。



お願い

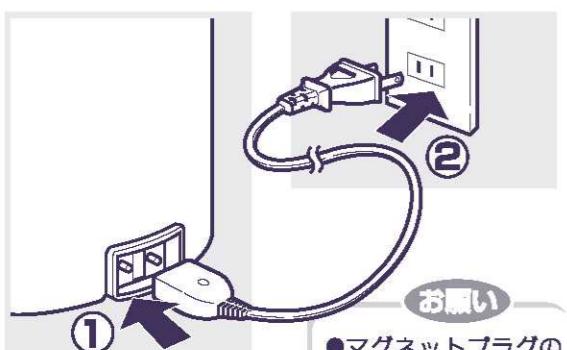
- 蛇口から水を直接入れたり、流し台に置いて底面をぬらさないでください。(本体に水が入り故障の原因)
- 本体および操作部に水がかからないように注意してください。(水が入り故障の原因)



- 「満水表示」以上、水を入れないでください。(蒸気口から湯がふきこぼれる原因)
- 熱湯を入れないでください。(空だき防止機能がはたらく原因)
→P.9
- 水以外のものは入れないでください。
- 市販の水質改質材(炭など)やミネラル添加材を入れて使用しないでください。(かけらが詰まり故障の原因)

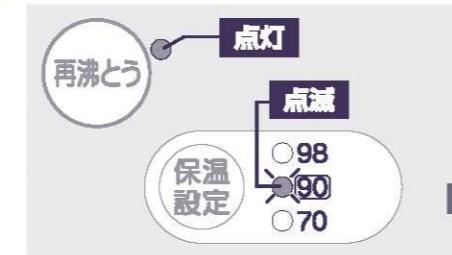
使いはじめは
プラスチックなどのにおいがすることがあります
が、ご使用とともに少なくなります。

2 上ぶたを閉め プラグを接続する



蒸気セーブを行なながら 自動的に湯わかしを開始

沸とうランプが点灯、保温ランプが点滅します。



蒸気セーブ(沸とう)

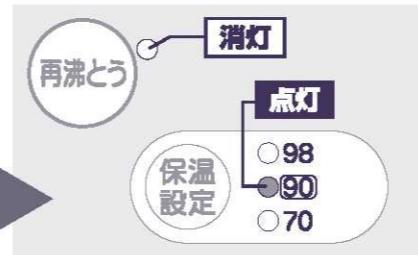
沸とう直前にヒーターのパワーを下げ、気になる蒸気をおさえた、沸とう湯わかし機能です。
(湯温は約100℃になります。)

●室温が低い冬場や湯の量が少ない場合は蒸気が見えやすくなります。

お願い

- マグネットプラグの先端にピンなど金属片やごみを付着させないでください。

湯わかしが完了すると 自動的に保温を開始(90保温)



湯わかしが
終わるまで 約21分^{*1}

*1 この時間には沸とう後のカルキとばし時間(約3分)が含まれています。
(室温23℃、水温23℃、満水の場合)

約90℃になるまで
約40分

●保温の設定●	
98保温	→P.10
70保温	→P.10

お願い

- 保温中に湯が少なくなったら水をつぎ足してください。
(自動的に湯わかしが始まります。)
ただし、つぎ足す水の量が少ないと湯わかしにならない場合があります。
その場合は「再沸とう」キーを押してください。→P.9

- やけどの恐れがありますので、以下の内容をお守りください。
 - ・蒸気口にふきんをかけない
 - ・蒸気口から出る蒸気に注意する
 - ・沸とうランプ点灯中は上ぶたを開けない
 - ・湯わかし中は湯を注がない

湯を注ぐ

1 ロック解除を押す



ロック解除ランプが点灯し、湯が注げる状態になります。

- ロック解除ランプが消えているときは湯は出ません。

お願い

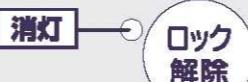
- 内容器が空のときは、ロック解除して「給湯」キーを押さないでください。

2 給湯を押して湯を注ぐ



注ぐとき本体が回らないように注意してください。

- 湯わかし直後やしばらく給湯していないときは、湯がぬるい場合があります。1杯目の湯はすべてください。
- 沸とう中や沸とう後しばらくは湯が出にくいことがあります。
- 湯わかしおよび保温中は本体が熱くなりますので注意してください。



注ぎ終わると約10秒後にロック解除ランプが消え、「自動給湯ロック」がかかります。

自動給湯ロック

うっかり「給湯」キーに触れたとき、湯が出ない安全機能です。

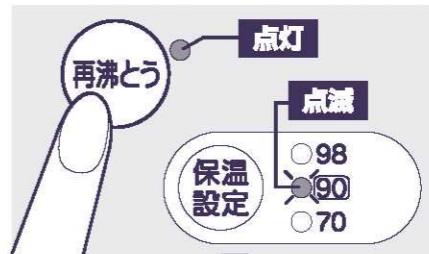
- 注がないときも約10秒後にロックされます。

湯を注いだあと、製品を傾けたり、ゆすらないでください。
(注ぎ口からしづくが垂れてやけどの恐れ)

再沸とう

再沸とうを押す

保温中の湯を再びわかすときに使用します。
沸とうランプが点灯、保温ランプが点滅し、湯わかしを開始



再沸とうが終わるまでの時間
(室温23℃、満水の場合)

98保温の場合

3~4分

90保温の場合

5~8分

再沸とうが完了すると保温に切りかわります。

- 再沸とう時は、蒸気セーブにならないことがあります。

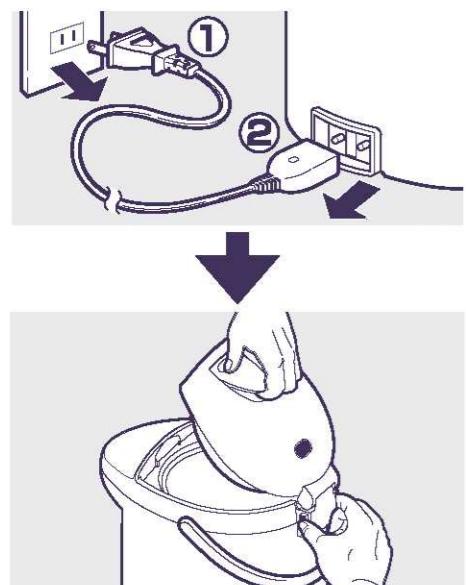
- 再沸とう中や再沸とう後しばらくは湯が出にくいことがあります。

お願い

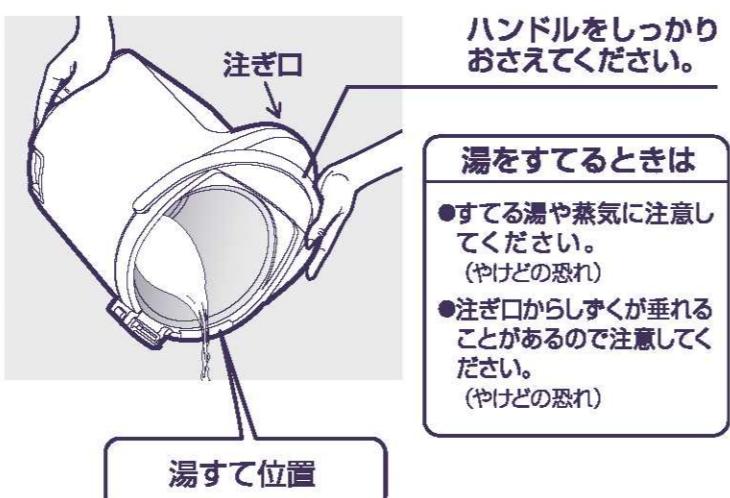
●再沸とうさせるときは、給水表示以上の湯が入っていることを確かめてから「再沸とう」キーを押してください。

残り湯をする

1 プラグを抜き、上ぶたをはずす



2 両手で本体を持ち「湯する位置」からする



湯をするときは

- する湯や蒸気に注意してください。(やけどの恐れ)
- 注ぎ口からしづくが垂れることがあるので注意してください。(やけどの恐れ)

湯する位置

お願い

- ぬれた手で差込みプラグやマグネットプラグを持たないでください。(ショート・感電の恐れ)
- 上ぶたは必ずはずして湯をしてください。(上ぶたがはずれ、やけどの原因)
- 操作部やヒンジ部・ハンドル・プラグ差込み口に湯がかからないよう注意してください。(やけど・故障の原因)
- 容器ネットをなくさないでください。
- 1日1回は残り湯をしてください。(水アカの付着の原因になります。)

4つのランプが同時に点灯する

- 空だきを繰り返すとフッ素被膜が変色したり、はがれたりする原因になりますのでご注意ください。

次のようなときは、過熱による故障を防ぐために空だき防止機能がはたらいてヒーターへの通電が止まり、表示でお知らせします。

- 水を入れずにプラグを接続したとき
- 給水表示以下の水量で湯わかししたとき
- 湯を使いきったまま放置したり、給水するため上ぶたを開けたまま放置したとき
- プラグを接続後、すぐ熱湯を入れたとき

処置

プラグを抜き、内容器が十分冷めてから水を入れ、再びプラグを接続する

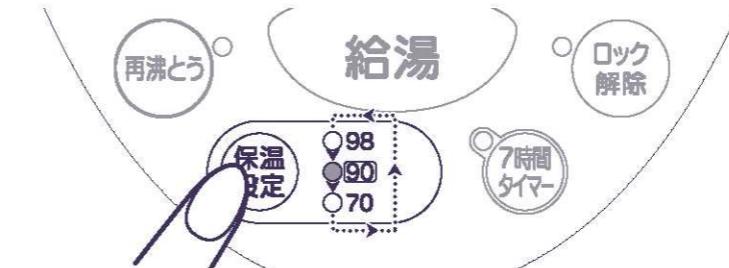
98保温／70保温

保温設定を押して設定を切りかえる

キーを押すたびにランプが移動し、保温温度の変更ができます。

90 → 98 → 90 → 70
(初期)

プラグをはずし、再びプラグを接続すると90保温に戻ることがあります。



●切りかえは保温中でも行えます。
(湯の温度により、自動的に再沸とうを開始する場合があります。)

コーヒー・紅茶・カップめんに

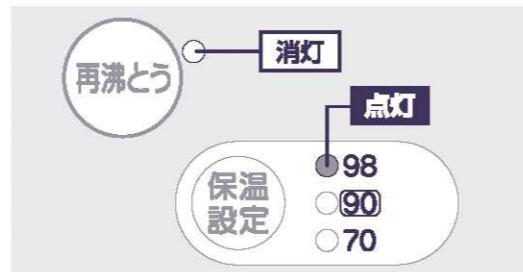
98保温

98℃はコーヒー・紅茶・カップめんをつくるのに適した温度です。

「98」を選ぶ

湯わかしが終わると沸とうランプが消灯、保温ランプが点灯

●沸とうし続けるのを防ぐため、気圧などの条件によっては、96~97℃で保温することがあります。

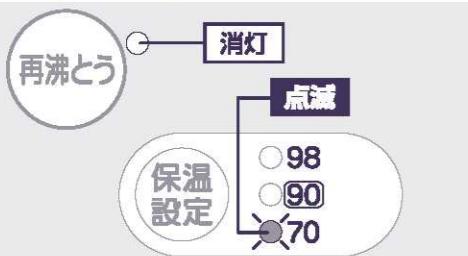


赤ちゃんのミルク作りに

70保温

湯温を約70℃にします。

「70」を選ぶ



湯わかしが終わると沸とうランプが消灯、保温ランプが点滅
(保温中に設定した場合、70保温設定の2秒後に点滅にかわります。)

湯温が約70℃になると保温ランプが点滅から点灯にかわる

湯わかし後、
湯温が70℃になるまでの時間 約2時間20分
(室温23℃、満水の場合)

- 水量・室温などにより時間が変化することがあります。
- 湯の温度を早く下げたい場合は、湯の量を減らしてください。
- 湯温が下がっている途中で給水すると、沸とうしないことがあります。

70℃の湯は赤ちゃんのミルク作りにちょうど良い温度です。粉ミルクを溶かしてから適温(人肌よりも少し熱め)まで冷ましてください。冷まさないで授乳すると、やけどの恐れがあります。

- ミルクを作るときは「70」保温ランプが点滅から点灯に切りかわっていることを確認してください。
- しばらく給湯していないときは、湯がぬるい場合があります。1杯目の湯は捨ててください。

プラグがはずされた場合

- 誤ってプラグがはずされた場合、再びプラグを接続してください。
- 数分間プラグがはずれた状態が続いたあと、再びプラグを接続すると、90保温に戻り、自動的に再沸とうを開始することがあります。

7時間タイマー

7時間タイマー

就寝時などしばらく使わないときは電気代を節約できます。
(7時間タイマー中はヒーターへの通電が止まります。)

7時間タイマーを押し、
7時間タイマーを設定する

7時間タイマーが自動的に開始

7時間後に湯わかし完了

沸とうランプが消灯、保温に切りかわります。

室温・水温・水量により7時間より前に湯わかしが完了します。



- タイマーランプが点灯し、保温ランプが消灯します。

お問い合わせ

- 一度プラグがはずれると7時間タイマーは解除されますので改めて設定してください。
- タイマーを取り消すときは、「7時間タイマー」キーまたは「再沸とう」キーを1回押してください。

お手入れ

必ずプラグを抜き、残り湯をすて、本体が冷めてから行ってください。

お願い

- 底がぬれた状態で製品を逆さまにして乾燥させないでください。(内部に水が入り、故障・さびの原因)
- シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし類(ナイロン・金属製など)・漂白剤などを使わないでください。(フッ素被膜が傷つく原因)
- 食器洗い乾燥機・食器乾燥器を使用しないでください。(樹脂の変形の原因)
- 長期間使用しないときは、十分乾燥させて、ニオイがつかないようにし、ポリ袋などに入れて保管してください。

内ぶた

ぬれた柔らかいスポンジでふき取る

内容器

定期的にクエン酸洗浄をする→P.13

このようなときに…

- 赤さび状の斑点(もらいさび)がある
- 乳白色・黒色などの変色・膜状のものが浮遊している
(使用される水質や湯わかしの回数によって)
(汚れの状態は違ってきます。)

容器ネット

内容器からはずし、ブラシで洗う

引き抜くとはずれます。
取り付けるときは、しっかりと押しこみます。

汚れが取れない場合は、容器ネットを交換してください。

- 必ず取りつけて使用してください。
(異物が電動ポンプ内に入り、湯が出なくなる原因)

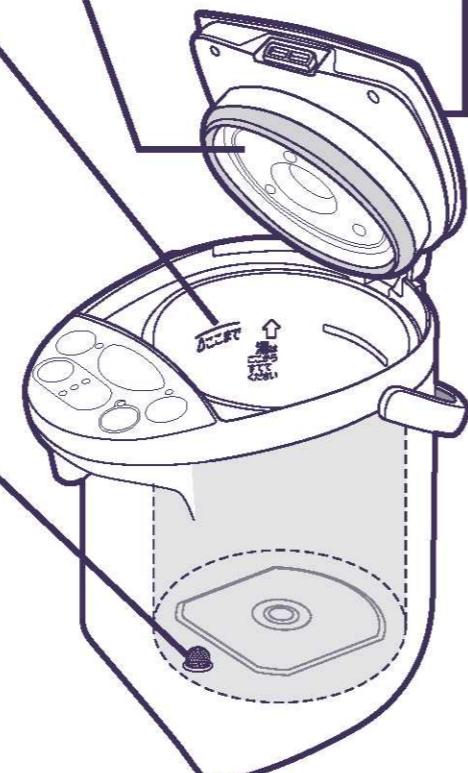
電源コード

乾いた柔らかい布で汚れをふき取る

本体・上ぶた

よく絞った柔らかい布で
汚れをふき取る

- 丸洗いや操作パネル部には水をかけないでください。
(内部に水が入り、故障・さびの原因)



1~3ヶ月に1回は

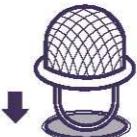
クエン酸洗浄(ピカポット)

お願い

泡立ち、ふきこぼれ防止のため弊社のピカポット(ボット内容器洗浄用クエン酸)をお使いください。(別売品) → P.14参照

準備

内容器に容器ネット
が取りつけられてい
るか確認する



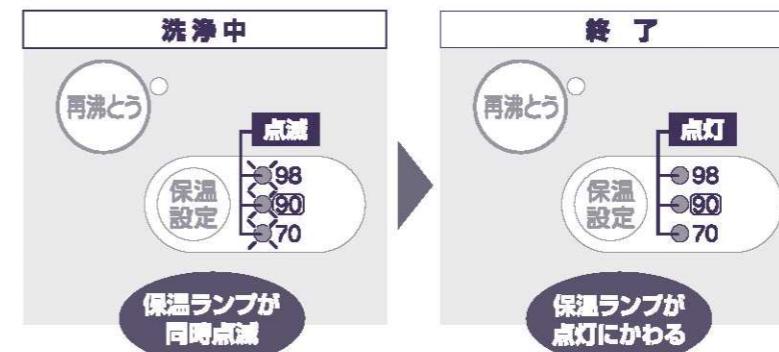
お願い

- 容器ネットが汚れている場合は、内容器からはずし、ブラシで洗って再度取りつけてください。

- 1 コップにクエン酸30gを入れて、ぬるま湯で溶かし、内容器に水といっしょに満水表示(△ここまで)まで入れる

- 水は満水表示以上入れないでください。
(ふきこぼれる恐れ)

- 2 上ぶたを閉めプラグを接続して、**再沸とう**を3秒以上押す



洗浄時間
約1時間30分

※洗浄時間は、水量・
水温・室温などにより多少かわります。

- 3 プラグ・上ぶたをはずして湯すて位置
から湯をする

湯をするときは

- する湯や蒸気に注意してください。
(やけどの恐れ)
- 注ぎ口からしづくが垂れることがあるので注意してください。
(やけどの恐れ)

- 4 水だけをわかし、湯をコップ1杯程度
吐出させたあと、残りの湯をする
(内容器および注ぎ口内部をすぐため)

途中でクエン酸洗浄を取り消す場合は**プラグを5秒以上抜いてください。**

お願い

- 汚れが落ちにくい場合は、繰り返しクエン酸洗浄をしてください。

- アルカリイオン水をご使用になる場合は内容器にカルシウムが付着しやすくなります。また、内容器や容器ネットに付着した水アカなどの汚れをそのままにしておくと、湯わかしの音が大きくなったり、湯の出が悪くなります。

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換（有料）してください。
- 消耗品は保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
- お買い求めの際には製品の型名および部品名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。（ホームページでのご購入はP.17参照）

	部品名	部品番号
消耗品	内ぶたパッキン	625702-00
容器ネット		BF297053G-00
別売品	ポット内容器洗浄用クエン酸 ピカポット（30g×4包入）	CD-KB03-J
電源コード		CD-KD12-J

内ぶたパッキンの交換

内ぶたパッキンは消耗品です。1年を目やすにご確認ください。

新しい内ぶたパッキンは、ぬれた柔らかいスポンジでふいてから取りつけてください。

はずし方

- ① 3本のネジをゆるめる
- ② 内ぶたパッキンをはずす

お願い
●ネジは上ぶたからはずさないでください。万一はずされた場合、ネジをなくさないでください。

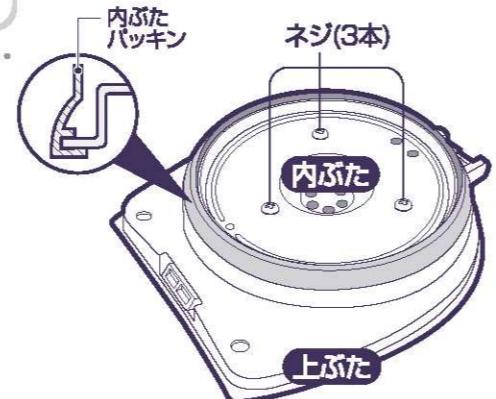
内ぶたパッキンが白く変色してきたら…

新しい内ぶたパッキン（有料）と交換してください。

つけ方

- ① 内ぶた外周に、内ぶたパッキンを図の通りきっちりとめ込む
- ② ネジを確実に締めつける

お願い
●内ぶたをはずした場合は、正しく取りつけてください。



内ぶたパッキンが白く変色すると、傾けたり誤って倒したときに、上ぶたと本体のすき間から湯が流れ出でやけどの恐れがあります。

商品Q&A

水以外のものを入れてもいいのですか？	▶ 故障の原因や、入れたものがふき出してやけどの恐れがあります。水以外のものは入れないでください。 → P.2
毎日湯はかえないといけないのですか？	▶ 水アカ付着の原因になりますので、1日1回は、残り湯をすべてください。 → P.8
ミネラルウォーターを使用してもいいのですか？	▶ 一部のミネラルウォーターを使用すると、水面に細かな浮遊物や内容器に乳白色のザラザラしたものがつく場合があります。これは水の成分（ミネラル分）であり、有害ではありません。 → P.7
アルカリイオン水を使用してもいいのですか？	▶ アルカリイオン水をご使用になると、内容器にカルシウムが付着しやすくなります。まめにお手入れをしてください。 → P.13
クエン酸洗浄中に湯を飲んでしまった!!	▶ クエン酸洗浄剤に記載されている内容に従ってください。
電気ポットの電源を入れたまま外出しても大丈夫？	▶ 万一、水がなくなったときに空だき防止機能（ヒーターへの通電をOFFにします）がはたらきますのでご安心ください。 → P.9

修理を依頼される前に、一度お調べください。

故障かなと思ったとき

症 状	原 因	処 置
湯をわかす		
湯がわからない	●プラグがはずれていませんか？	▶ プラグを差し込んでください。
	●内容器に水アカなどがついていませんか？	▶ クエン酸で内容器をお手入れしてください。 → P.13
	●お手入れ（クエン酸洗浄）されていますか？	▶ 一度湯をわかし「給湯」キーを押し、1L程度の湯を注いだあと、残り湯をすべてからご使用ください。 → P.7
湯がにおう	●長期間使わなかった	▶ ●使いはじめはプラスチックなどのにおいがあることがあります、ご使用とともに少なくなります。 ●水道水に含まれる消毒用塩素（カルキ臭）が残ることがあります。
湯を注ぐ		
注ぎ口や蒸気口から湯が自然に出る	●水を満水表示以上入れていませんか？	▶ 水を満水表示以下に減らしてください。
湯がぬるい	●湯わかし直後やしばらく給湯していないときは、湯がぬるい場合があります。	▶ 1杯目の湯はすべてください。
	●沸とう直後数分間は、湯が出にくくなることがあります。	▶ 一度上ぶたを開け、泡を逃がしたあと上ぶたを閉めてください。（蒸気に注意）
	●内容器・容器ネットに水アカなどがついていませんか？	▶ 内容器・容器ネットをお手入れしてください。 → P.13
湯が出ない 出にくい	●自動給湯ロックになっていませんか？	▶ ロック解除を押してから給湯を押してください。 → P.8～9
	●プラグがはずれていませんか？	▶ プラグを差し込んでください。
	●水路にカルシウムが付着して湯が出にくくなることがあります。	▶ クエン酸で内容器をお手入れしてください。 → P.13

故障かなと思ったとき つづき

保温

こんな表示をしたときは

上ぶたの消耗

その他

症 状	原 因	処 置
湯の中で膜状のものが浮遊している (フッ素被膜がはがれてきているのでは?)	水の成分(ミネラル分)によるもので、内容器の腐食やフッ素被膜のはがれではありません。	クエン酸で内容器をお手入れしてください。→P.13
内容器に乳白色のザラザラしたものがつく (湯わかし中に大きな音)がする	内容器についた水アカなどの汚れをそのままにしておくと、音が大きくなります。	水アカ お使いいただいているうちに、水の中に含まれているカルシウムなどのミネラル分が、内容器や容器ネットに付着してきます。これは「水アカ」と言われているもので、有害ではありません。
内容器に赤さび状の斑点がつく	水の中の鉄分によるもので、内容器の腐食ではありません。	

症 状	原 因	処 置
4つのランプが同時に点灯する	点灯 開沸とう 保温設定 ●98 ●90 ●70	水が少なからず、熱湯を入れたため、空だき防止機能がはたらいています。→P.9

症 状	原 因	処 置
保温ランプが同時点滅する	点灯 開沸とう 保温設定 ●98 ●90 ●70	クエン酸洗浄中です。→P.13

内ぶたパッキン	●内ぶたパッキンは消耗品ですので、1年を目やすしてご確認ください。上ぶたのすき間から蒸気がもれたり、白く変色してきた場合は交換してください。→P.14
樹脂部品	●上ぶたの樹脂部品は、ご使用にともない傷んでくる場合があります。食品衛生上安全な材料を使用していますが、樹脂部品が変色したりザラザラしてきた場合は、交換(有料)してください。
本体が熱くなる	●湯温や室温が高い場合は本体外側が約60℃になる場合がありますが異常ではありません。
電源コードが熱くなる	●湯わかし中は、電源コードが熱くなる場合がありますが異常ではありません。

上ぶたを開閉するときに「カラカラ」という音がする	●万一転倒した場合、湯の流出を防止するためのおもりの動く音です。異常ではありません。
表示部がくもる	●蛇口から給水したり、流し台に直接置いて底面がぬれたりすると、本体に水が浸入し、表示部がくもることがあります。ショート・感電の原因になりますので使用を中止してください。

内容器(フッ素加工)は、ご使用にともない傷んでくる場合があります。
お買い上げの販売店または、弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保管のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

ただし、内ぶたパッキン・容器ネットは消耗品のため、保証期間内でも「有料」です。

3. 修理を依頼されるとき

《保証期間中》
製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にて特参ください。
保証書の記載内容に基づき修理いたします。

《保証期間を経過しているとき》

修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後 5年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。
「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理・分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。

ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。

所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター  **0570-011874**
モバイル 市内通話料金でご利用いただけます

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

●携帯電話・PHS・IP電話など(ナビダイヤルが利用できない電話)でのお問い合わせ…………… Tel (06)6356-2451

●ファクシミリでのお問い合わせ…………… Fax (06)6356-6143
製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

ホームページのご案内

部品・消耗品・別売品のご購入専用ページ
<http://www.zojirushi-de-shopping.com/>

●お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

仕様

型名	CD-XY22G
定格容量	2.2L
電源	交流100V 50/60Hz
消費電力	905W
消費電力量	年間 391kWh/年 1日当たり 1.07kWh/日
コードの長さ	1.0m
外形寸法(約cm)	幅21×奥行28.5×高さ26
質量(コード含む)	約2.1kg
電動ポンプ(電動機)消費電力	約2.0W

- 消費電力量とは、日本電機工業会自主基準による測定の場合です。
(室温23℃、湯わかし2回/1日、再沸とう1回/1日、保温90℃で23時間/1日、365日/年間)
- 7時間タイマー使用時の消費電力は約0.3Wです。
- 電動ポンプ(電動機)消費電力とは、給湯時の消費電力です。
- 高さは、ハンドルを倒した場合の寸法です。
- 特定地域(高い山・厳寒地)においては、所定の性能が確保できないことがあります。こうした場所での使用はなるべくお避けください。
- この製品は、日本国内交流100V専用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance was designed for use in Japan only where the local voltage supply is AC100V and should not be used in other countries where the voltage and frequency vary. After sales-service for this appliance is not available outside of Japan.

メモ

おぼえのため、記入されると、便利です。

■お買い上げ日 年 月 日
■販売店名

